

- 副作用情報の評価の高度化、専門化に対応できる新薬審査チームに対応した診療領域ごとのチーム制導入
- 副作用シグナル早期発見のためのデータマイニングの活用及び高度化
- 診療情報データベースのアクセス基盤を整備及び薬剤疫学的解析の導入
- 医療機関副作用報告に係るフォローアップ調査のPMDAによる実施
- 学会との連携強化

- 医薬品医療機器情報配信サービスの充実：
医薬品安全管理者等の登録数を
平成23年度までに6万件、平成25年度までに15万件に
- 患者向医薬品ガイドの一層の周知及び利便性の向上等
患者に対する情報提供の充実
- 安全性情報の医療機関内での伝達・活用の状況を確認・
調査
- 安全対策措置の効果の調査・確認・検証体制の構築